

ガタ民改革 徳

第11号

発行日：2012年9月24日(月)

文責：苫小牧東高等学校 生徒会執行部環境部会

◎夏の電力消費量

北海道電力が猛暑だった2010年夏と今夏の最大電力需要を比較したところ、家庭の消費電力の削減率は5%にとどまっていたことが明確になった。北電は目標値まで進まなかったことについて、道内ではエアコンの普及率が10%程度と低く、節電余地が小さいことなどが影響しているとみている。ただ、北海道経済産業局によると全国的にみても家庭での節電は小幅にとどまる傾向があり、「これから節電がさらに浸透していくのを期待している」と話している。

(9/21付 北海道新聞より一部抜粋)

家庭での削減率は**5%**ということでしたが、我が校の削減率は**3%**です。学校で、最も電力が使われるのは「照明」です。つまり、電気を消せば消費電力が減らせるのです。これは以前から言っていることです。9月も残り1週間ですが、今月は**27,000(kwh)を下回ることを目標**に頑張ってきました。1週間頑張りましたよ！

最近、トイレの手洗い場の電気がつきっぱなしになっているのが男子の方でも目立ちます。女子は以前からつきっぱなしになっていますが、男子は最近になってから急にみられることです。また、4階のトイレも午後5時頃に電気がついたままになっているときがありました。その日はたまたま私が行ったので気づきましたが、行かなかつたら教室施錠のときまで気づかれなかったでしょう。まだまだ節電に対する意識が低いようですね。こんなのでは、電気使用量が減るわけありません。意識が低いといえる根拠がもうひとつ。節電に関する標語・イラストも、まだ1件も来ていません。ガタ高生だから勉強が忙しいことはわかります。ですが、1件もこないのは悲しすぎます。いつも募集中ですので、ちょっとした空いた時間に書いてガタポストまで。

◎まだまだ募集中

10月から新しい執行部になりますが、新執行部員を大募集中です。9月も最終週となり、そろそろ締め切ります。ですので、**9月28日を募集締め切り期限**とします。ちょっとでも興味のある人は生徒会室まで来てみてください。

◇節男の部屋◇ NO.9

朝日新聞に「ハマグリ(国産)が絶滅危惧種に指定された」という記事が載っていました。これは、高度経済成長期に干潟が埋め立てられたり、水質汚染などが原因で数が減ってしまったようです。生き物の住む場所がどんどん奪われていったのですが、これは地球温暖化によって人間が地球に住み続けるのが大変になっていくのと同じではないでしょうか？それは困りますね。『火星に行こう』と言っても簡単には行けませんからね。節電は、地球温暖化を防ぐためにできる最も身近な方法です。みなさん、将来を考え一緒に頑張っていきましょう。

わたしは
エコ人間宣言
しました。

9月の電気使用量 27,000(kwh)を下回るように頑張りましょう！